

各位

上場会社名 石垣食品株式会社
 代表者 代表取締役社長 石垣 裕義
 (コード番号 2901)
 問合せ先責任者 取締役経理総務部長 小西 一幸
 (TEL 03-3263-4444)

特別損失の計上 および 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、下記の特別損失を計上する見込みとなったことからお知らせするとともに、2020年4月30日に公表した業績予想でお知らせを見送っていた最終損益について、下記の通りお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	2,624	△154	△161	—	—
今回修正予想(B)	2,624	△154	△161	△476	△68.21
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績(2019年3月期)	2,721	△247	△236	△274	△42.70

2020年3月期通期個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	353	△68	△76	—	—
今回修正予想(B)	353	△68	△76	△480	△68.70
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績(2019年3月期)	370	△70	△79	△101	△15.86

特別損失の計上について

1. インターネット通信販売事業に係る減損損失

インターネット通信販売を行う子会社のれん264百万円のほか、子会社の保有する固定資産について 減損損失を計上することとなったことから減損損失282百万円を計上することといたしました。

2. 外食店舗事業にかかる減損損失

当社が保有する外食店舗について、事業採算改善の見通しが立たないこととなったことから、当該店舗に係る固定資産について、減損損失6百万円を計上することといたしました。

3. 新規電算システムに係る減損損失

当社が2020年3月期に導入したリース資産について、使用先である飲料事業及び珍味事業等の収益による投資回収が困難であると判断されたことから減損損失6百万円を計上することといたしました。

4. 過年度決算訂正関連費用

当社が2020年4月16日に公表した過年度決算の訂正及びその調査にかかる費用等として23百万円を計上することといたしました。

5. 関係会社株式評価損

インターネット通信販売を行う子会社について、事業採算の悪化が続き債務超過が発生したことから 当該子会社に対する保有株式について評価損306百万円を計上することといたしました。

連結子会社に対する損失のため、連結決算に影響はございません。

6. 関係会社事業損失引当金繰入額

インターネット通信販売を行う子会社において、事業採算の悪化が続き債務超過が発生したことから 関係会社事業損失引当金繰入額60百万円を計上することといたしました。

連結子会社に対する損失のため、連結決算に影響はございません。

修正の理由

上記の特別損失を計上することとなったことから、最終損益の予想につきまして記載の通り修正いたします。

以上